

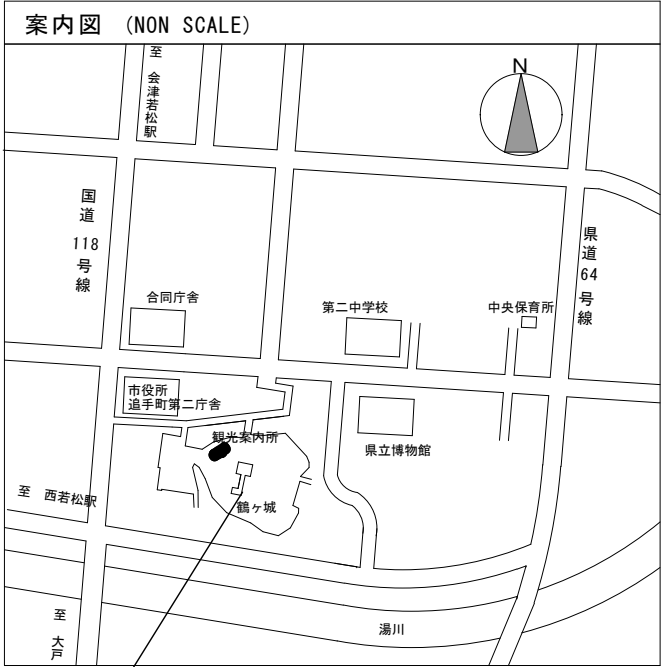
令和7年度

若松城天守閣出口階段塗装外改修工事

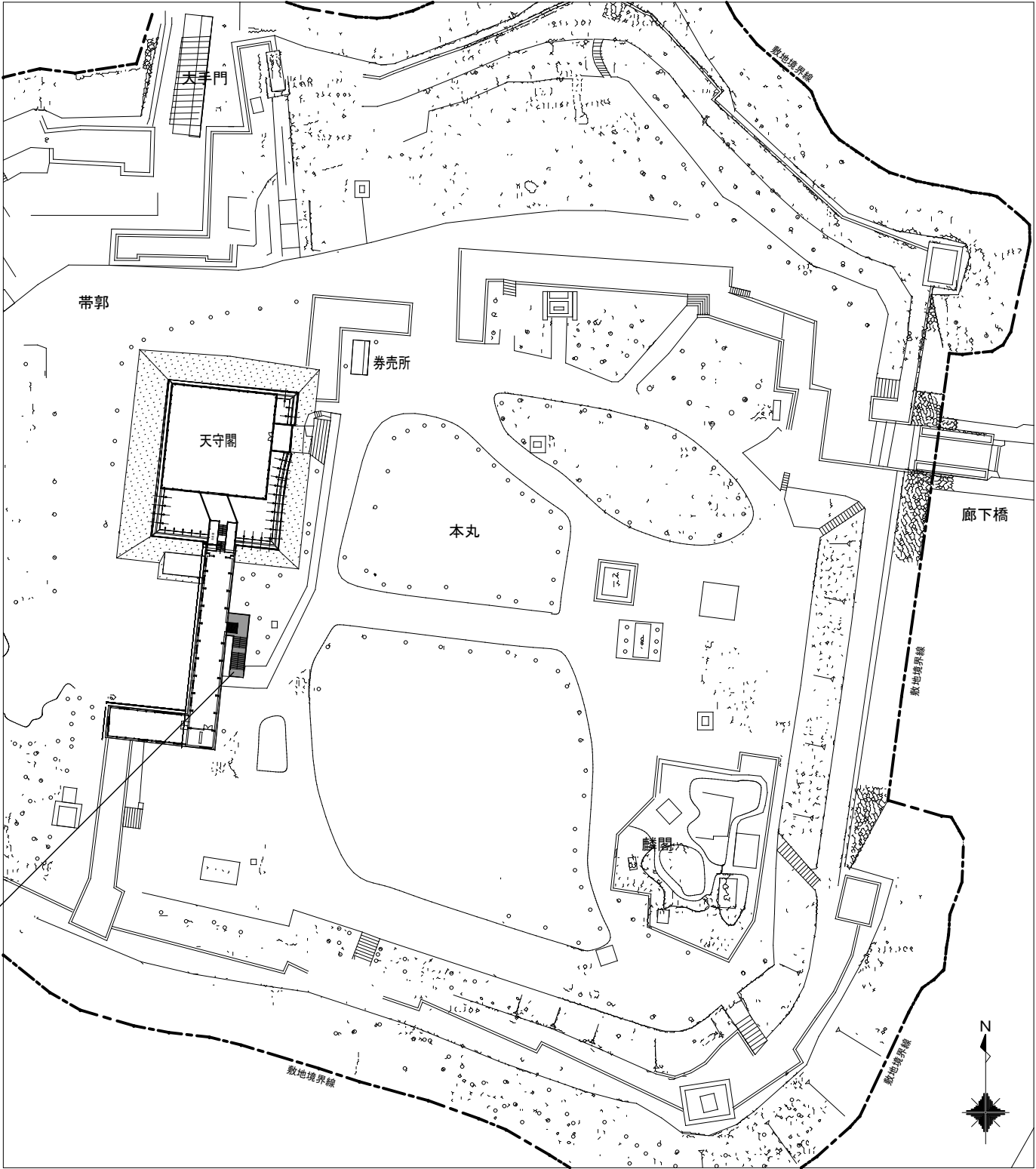


会津若松市財務部公共施設管理課

会津若松市財務部公共施設管理課			
課長	G L	検図	担当



工事箇所：会津若松市追手町地内



配置図 S=1/900

【工事箇所】天守閣出口階段

特記仕様

- 特記に記載のないものは、下記の仕様とする。
 - ・「建築関係工事共通仕様書」 福島県土木部監修
 - ・「公共建築工事改修工事標準仕様書」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - ・「建築改修工事監理指針」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
 - ・その他関係法令を遵守すること。
- 暴力団関係者の排除
「会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱」を遵守するとともに、本市が発注する業務において、暴力団関係者からの資材の購入等、同関係者への下請けの発注及び同関係者が関与する産業廃棄物処理施設の使用を禁止する。
- 地産地消の推進
工事用資材の購入及び調達については規格・品質等条件を満足するものであれば、地元産品の活用に努めること。下請け工事の発注についても地元業者の活用に心がけること。
- 来場者の安全確保
・天守閣は工期中も営業する。施設を使用しながらの改修工事のため、バリケードを配置する等、適切な安全対策を実施し、来場者の安全確保に努めること。
工事関係車両の本丸内への乗り入れについては、必要最小限の台数とし走行は最徐行とすること。
- 各種保険について
・不測の事故に適切に対応できるように請負業者賠償責任保険に加入していること。
(契約時に加入していれば可)その証券の写しを遅延なく提出すること。
・火災保険等に参加すること (工期+14日)
・本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 工事を施工しない日及び時間帯について
・工事を施工しない日 □有・■無 年 月 日
・工事を施工しない時間帯 □有・■無 : ~ :
□工期全体 □上記「工事を施工しない日」 □ に適用する
- 再生資源利用 (促進) 計画
・受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。また、受注者は法令に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
・受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。また再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
- 週休2日工事
本工事は、『会津若松市週休2日工事実施要領』の対象工事 (発注者指定) である。
■有 □無 受注者は、実施要領に定める事項について遵守しなければならない。
※当初概算時に「月単位の4週8休以上」を確保する場合の補正を行っている。
- 建設現場等における遠隔臨場
本工事は、『会津若松市建設現場等における遠隔臨場に関する試行要領』の対象工事である。
■有 □無
- 建設工事情報共有システム (ASP)
本工事は、『会津若松市建設工事情報共有システム実施要領』の対象工事である。
受注者は、実施要領に定める事項について遵守しなければならない。
なお、システム環境等の理由により活用が困難な場合は、事前協議のうえ対象工事としないことができる。また、システム利用にかかる経費については、精算変更により対応する。
- 史跡地内工事における留意点
・工事区域は国指定史跡内であるため、地上および地中の遺跡の破壊の防止に十分留意すること。
各種仮設物において、地表面を養生の上設置し、アンカーの地中打込み等は行わないこと。

工事概要

- 仮設
・足場はくさび足場とし、外側にはメッシュシートを設けること。
・塗装時は、塗装箇所周辺 (※特に石垣、石段) を養生し防汚措置を行うものとする。
- 塗装改修
・階段鉄部・塗り替え面
一さび落し素地調整 (R8種工程) の後、錆止め塗料塗り、その後耐候性塗料塗り
・階段鉄部・新規塗装面 (鋼板・手摺子改修部分)
一素地ごしらえ (C種工程) の後、錆止め塗料塗り、その後耐候性塗料塗り
- タイル改修工事
・既存磁器質タイルを下地モルタルとともに撤去し、下地モルタル塗りの上、ノンスリップタイプの100角磁器質タイル張りとする。
- 鋼板部改修
・劣化した鋼板部3箇所を撤去し、PL-1.6×305×15×15同等を既存梁・ささら桁へ溶接により新設する。
・劣化したデッキプレート5箇所を撤去し、PL-2.3×65×60×50同等 L=150程度を既存踊場へ新設する。
・劣化した手摺子1箇所を撤去し、□38×38同等を既存手摺・ささら桁へ溶接により新設する。
- 施工条件等
・階段の通行止めが出来ないため、階段を片側ずつ施工などの配慮をすること。



会津若松市財務部公共施設管理課
福島県会津若松市東栄町3番46号

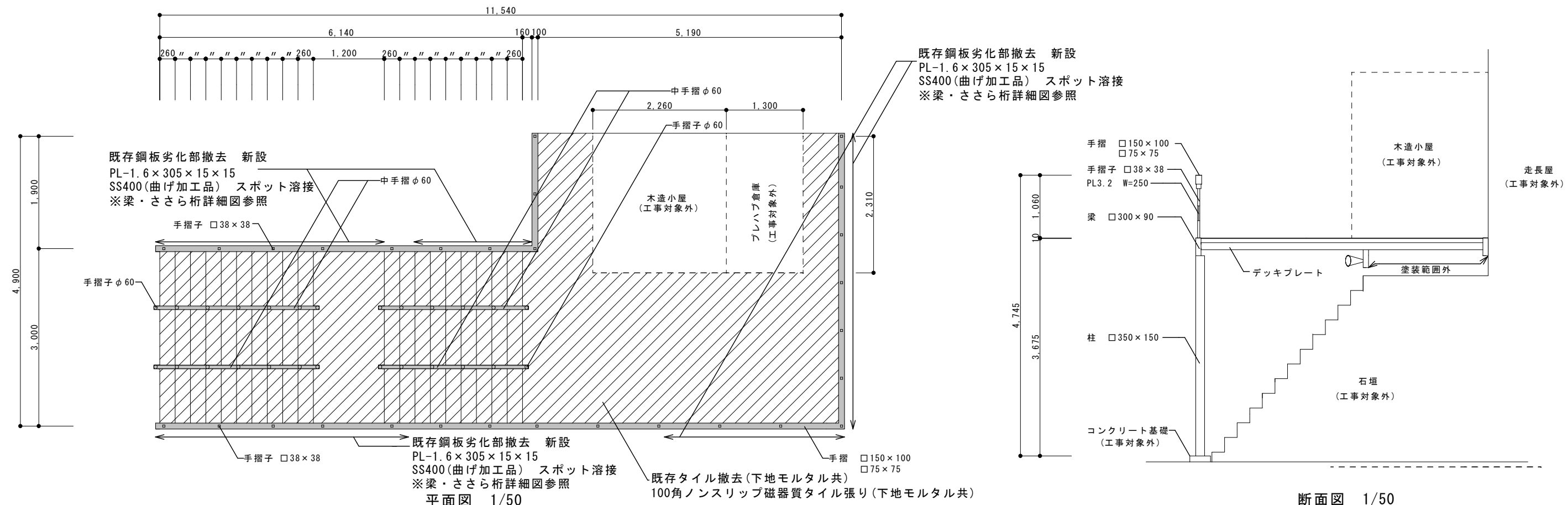
特記事項
A2→100%
A3→71%縮小

工事名称
図面名称

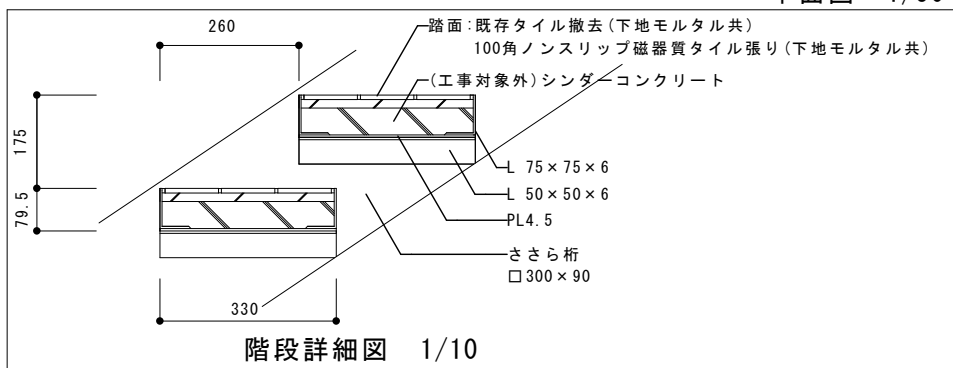
若松城天守閣出口階段塗装外改修工事
案内図・配置図・特記仕様書

設計年月
縮尺
令和7年6月
S=1/900

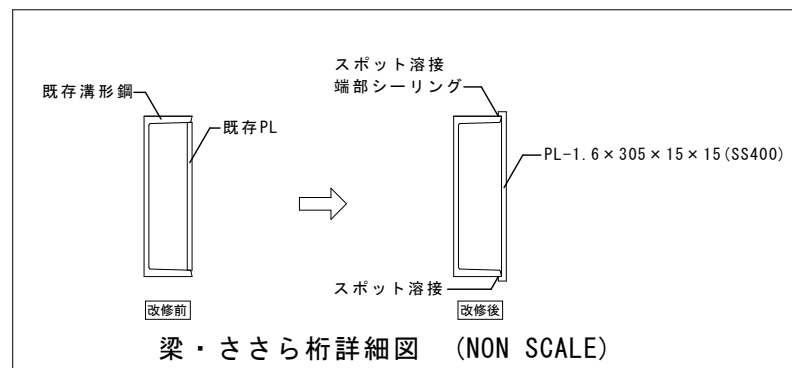
図面番号
A-01



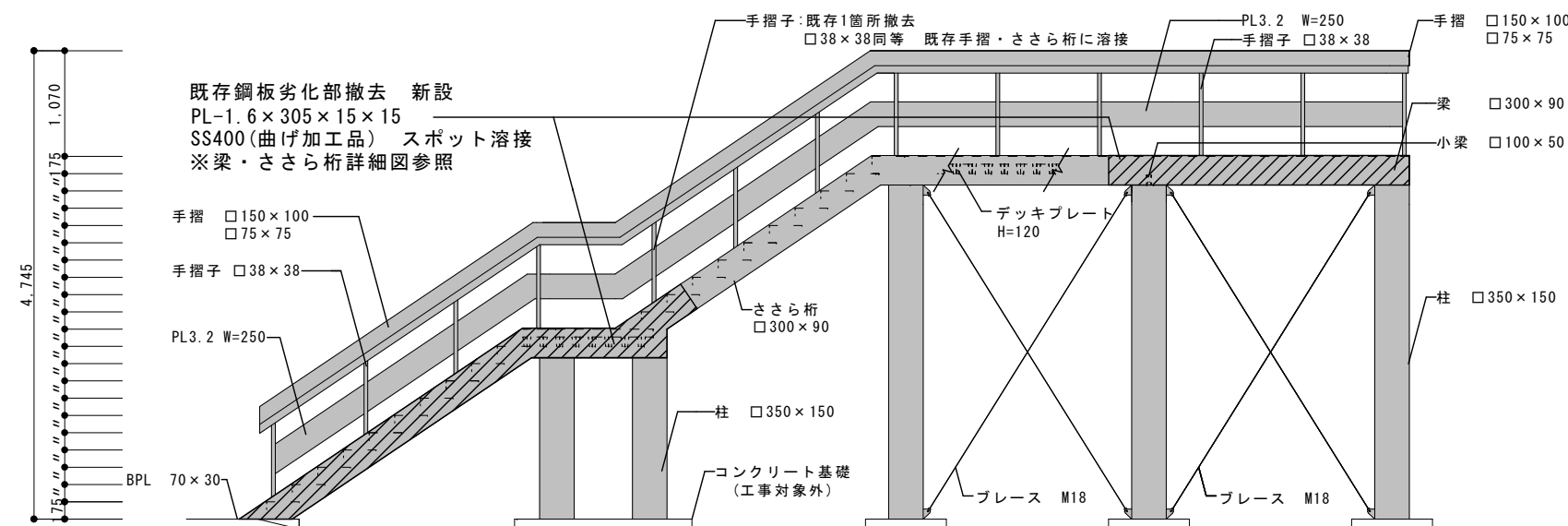
断面図 1/50



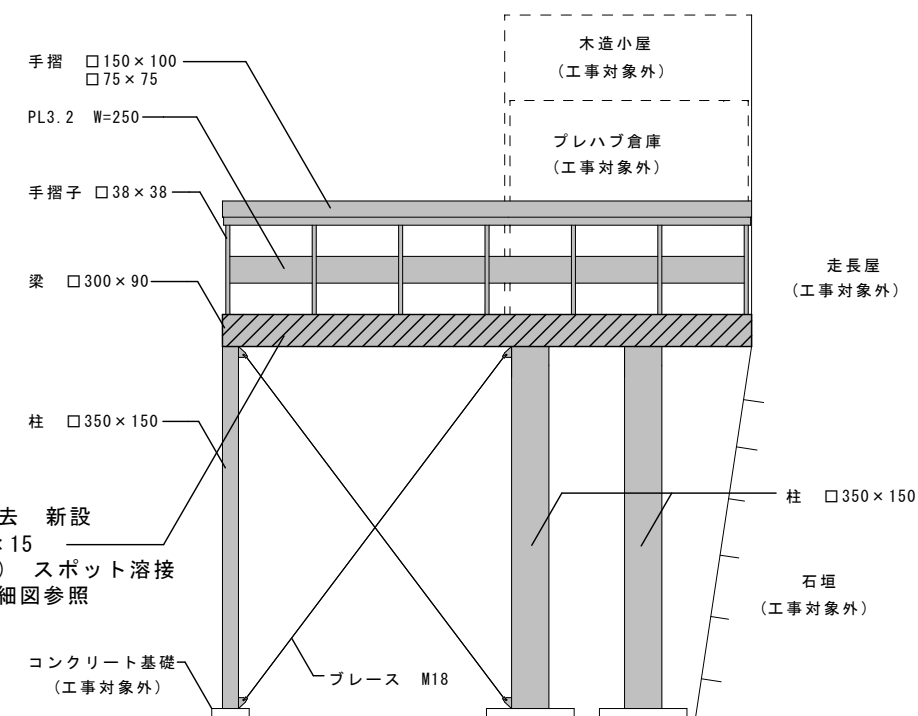
階段詳細図 1/10



梁・ささら桁詳細図 (NON SCALE)



東立面図 1/50



北立面図 1/50



会津若松市財務部公共施設管理課
福島県会津若松市東栄町3番46号

特記事項
A2→100%
A3→71%縮小

工事名称	若松城天守閣出口階段塗装外改修工事
図面名称	平面図、断面図、立面図、階段詳細図

設計年月	令和7年6月
縮尺	S=1/10, 1/50

図面番号
A-02